

【ご参考資料】

2024年8月5日

8月2日の弊社ファンドの基準価額下落について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024年8月2日、弊社運用ファンドの一部において、基準価額が前日比で5%超下落しました。

以下に該当ファンドおよび基準価額の下落要因についてお知らせいたします。

1. 2024年8月2日時点で基準価額が前日比で5%超下落した公募投資信託

ファンド名	基準価額	前日比	前日比騰落率
ロボ・ジャパン（米ドル投資型）	29,176円	-2,409円	-7.6%
小型ブルーチップオープン	20,781円	-1,666円	-7.4%
ノムラ・ジャパン・オープン（野村SMA向け）	21,087円	-1,667円	-7.3%
ノムラ・ジャパン・オープン	16,015円	-1,264円	-7.3%
情報エレクトロニクスファンド	32,088円	-2,521円	-7.3%
ロボ・ジャパン（円投資型）	19,961円	-1,552円	-7.2%
ストラテジック・バリュー・オープン（野村SMA・EW向け）	23,078円	-1,782円	-7.2%
ジャパン・ストラテジック・バリュー	20,994円	-1,621円	-7.2%
ストラテジック・バリュー・オープン	32,133円	-2,481円	-7.2%
ストラテジック・バリュー・オープン（野村SMA向け）	47,052円	-3,632円	-7.2%
ラップ専用・日本株式アクティブ（セレクト・オポチュニティ）	11,718円	-900円	-7.1%
野村セレクト・オポチュニティ（野村SMA・EW向け）	28,411円	-2,179円	-7.1%
ノムラ THE NIPPON	20,741円	-1,538円	-6.9%
ノムラ日本株戦略ファンド	14,481円	-1,068円	-6.9%
日本次世代経営者ファンド	12,582円	-926円	-6.9%
日本新興成長企業株ファンド	10,335円	-759円	-6.8%
ノムラ・ザ・セレクト（野村SMA・EW向け）	23,788円	-1,735円	-6.8%
リサーチ・アクティブ・オープン（野村SMA・EW向け）	20,907円	-1,482円	-6.6%
リサーチ・アクティブ・オープン（野村SMA向け）	23,191円	-1,630円	-6.6%
リサーチ・アクティブ・オープン	18,134円	-1,274円	-6.6%
野村リアルグロース・オープン	18,879円	-1,319円	-6.5%
ミリオン（ジャパン ドリーム ポートフォリオ）	79,623円	-5,324円	-6.3%
野村ジャパンドリーム（野村SMA・EW向け）	18,862円	-1,261円	-6.3%
野村インデックスファンド・JPX日経400	25,292円	-1,665円	-6.2%
JPX日経400ファンド	22,990円	-1,513円	-6.2%
野村インデックスファンド・TOPIX	37,340円	-2,443円	-6.1%
はじめてのNISA・日本株式インデックス（TOPIX）	11,497円	-752円	-6.1%
野村TOPIXインデックス（野村SMA・EW向け）	20,165円	-1,318円	-6.1%
トピックス・インデックス・オープン	11,743円	-767円	-6.1%
野村日本株インデックス（野村投資一任口座向け）	22,115円	-1,444円	-6.1%
世の中を良くする企業ファンド（野村日本株ESG投資）	10,993円	-703円	-6.0%
ジャパン・アクティブ・グロース（分配型）	12,071円	-764円	-6.0%
ジャパン・アクティブ・グロース（資産成長型）	19,208円	-1,213円	-5.9%
ファンドラップ（ウエルス・スクエア）日本株式	21,215円	-1,315円	-5.8%
スーパートレンドオープン	10,363円	-642円	-5.8%
ミリオン（インデックスポートフォリオ）	13,017円	-800円	-5.8%

当資料は参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

【ご参考資料】

ファンド名	基準価額	前日比	前日比騰落率
野村日経225インデックス（野村SMA・EW向け）	16,489円	-1,013円	-5.8%
野村インデックスファンド・日経225	43,351円	-2,662円	-5.8%
野村つみたて日本株投信	19,807円	-1,216円	-5.8%
はじめてのNISA・日本株式インデックス（日経225）	11,274円	-692円	-5.8%
株式インデックス 225	13,300円	-816円	-5.8%
野村日本小型株セレクト（野村SMA・EW向け）	12,013円	-736円	-5.8%
野村日本最高益更新企業ファンド	11,998円	-735円	-5.8%
積立て株式ファンド	541円	-33円	-5.7%
好配当日本株式 オープン	16,017円	-977円	-5.7%
日本好配当株投信	16,412円	-1,001円	-5.7%
ノムラ・ジャパン・バリュウ・オープン（野村SMA向け）	25,552円	-1,553円	-5.7%
ノムラ・ジャパン・バリュウ・オープン	19,876円	-1,208円	-5.7%
野村日本真小型株投信	22,380円	-1,348円	-5.7%
野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）	145,511円	-8,630円	-5.6%
野村サービス関連株ファンド（米ドルコース）	22,443円	-1,327円	-5.6%
野村継続増配日本株	23,620円	-1,352円	-5.4%
3県未来ファンド	11,198円	-624円	-5.3%
野村小型株オープン	17,545円	-964円	-5.2%
野村日本割安低位株オープン	15,466円	-840円	-5.2%
京都・滋賀インデックス ファンド	23,563円	-1,266円	-5.1%
野村サービス関連株ファンド	22,034円	-1,175円	-5.1%

- ・ 基準価額は、分配落ち前の価額を掲載しています。
- ・ 騰落率は、収益分配金（課税前）を分配時にファンドへ再投資したものと計算した騰落率です。
- ・ 当資料でお知らせする「基準価額5%超下落」の基準は、ファンドの騰落率が5%以上の下落が該当し、小数点以下を四捨五入して5%の下落となる場合は含んでおりません。
- ・ ファンドによって、投資対象市場の基準価額への反映タイミングが異なります。
- ・ 公募投資信託のうち、DC（確定拠出年金）、ETF（上場投資信託）、投資信託協会分類の特殊型（ブル・ベア型）ファンドは除外しております。
- ・ ファンド名は約款に準じており、HP の表記と必ずしも一致するとは限りません。

2. 主な市場動向について

	7月30日	7月31日	8月1日	8月2日	30日から31日 の騰落率	31日から1日 の騰落率	1日から2日 の騰落率
TOPIX（東証株価指数）	2,754.45	2,794.26	2,703.69	2,537.60	1.4%	-3.2%	-6.1%
NYダウ工業株30種	40,743.33	40,842.79	40,347.97	39,737.26	0.2%	-1.2%	-1.5%
MSCIコクサイ・インデックス	3,644.69	3,698.38	3,646.30	3,579.26	1.5%	-1.4%	-1.8%
MSCI E マージング・インデックス	1,071.60	1,084.77	1,087.80	1,061.23	1.2%	0.3%	-2.4%
FTSE NAREIT 全REIT 指数	224.97	223.79	226.40	226.48	-0.5%	1.2%	0.0%
東証REIT 指数	1,711.25	1,722.58	1,712.20	1,685.27	0.7%	-0.6%	-1.6%
ラッセル野村中小型インデックス（配当含む）	1,450.04	1,471.44	1,427.18	1,346.78	1.5%	-3.0%	-5.6%

（出所）Bloombergデータより野村アセットマネジメント作成
（注）市場の休日等の場合は前日の値を使用

為替（対円レート） （投資信託協会）	7月30日	7月31日	8月1日	8月2日	30日から31日 の騰落率	31日から1日 の騰落率	1日から2日 の騰落率
米ドル	154.08	152.44	149.62	149.52	-1.1%	-1.8%	-0.1%
ユーロ	166.64	164.89	161.96	161.35	-1.1%	-1.8%	-0.4%

（注）為替についてはNDF（ノン・デリバラブル・フォワード）取引を用いているコースもあり、必ずしも上記の為替レートの変動と一致しない場合があります。

当資料は参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込んだりいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

【ご参考資料】

8月2日の日本株式市場は全面安し、大幅に下落しました。日本株は、業績成長に対する期待先行で、7月までにかなり割高な水準まで買い進まれていました。しかし、1日に発表された米国の雇用関連指標や企業景況感指標が米景気減速を示す内容だったことや、直近の急速な円高米ドル安の進行を受け、業績成長への期待が一気に後退しました。その結果、割高な水準を維持できなくなり、急速かつ大幅な株価下落を余儀なくされました。幅広い銘柄が売り込まれたことで、多くの日本株ファンドの基準価額が大幅に下落しました。

以上

当資料は参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込まれた際には、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

【ご参考資料】

野村アセットマネジメントからのお知らせ

■ご注意

下記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をご覧ください。

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

以下の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

2024年8月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%（税込み）》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。 投資信託によっては、換金時（および償還時）に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用（信託報酬） 《上限2.222%（税込み）》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください、ご自身でご判断下さい。

当資料で使用した指数について

●TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に係る標章又は商標は、株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に係る標章又は商標に関するすべての権利はJ P Xが有します。J P Xは、TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。●「Dow Jones Industrial Average」（ダウ・ジョーズ工業株価平均）はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJI」）の商品です。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLCの登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLCの登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに付与されています。●MSCIコクサイ・インデックス、MSCI Emerging Markets インデックスは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。●FTSE NAREIT 全REIT指数は、FTSEにより計算され、指数に関する全ての権利はFTSEおよびNAREITに帰属します。●Russell/Nomura Mid-Small Cap インデックスの知的財産権およびその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社およびフランク・ラッセル・カンパニーに帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社およびフランク・ラッセル・カンパニーは、Russell/Nomura Mid-Small Cap インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではありません。

NOMURA
野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当資料は参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込んだりいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

皆様の投資判断に関する留意事項

【投資信託のリスク】

投資信託は、株式や公社債など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合は為替リスクがあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。

【留意事項】

- ・ 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ・ 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ・ 投資信託の収益分配は、各ファンドの分配方針に基づいて行われますが、必ず分配を行うものではなく、また、分配金の金額も確定したものではありません。分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【お客様にご負担いただく費用】

■お客様が購入時に直接的に負担する費用

購入時手数料：購入価額 × 購入口数 × 上限 3.85%（税抜 3.5%）

■お客様が換金時に直接的に負担する費用

換金時手数料：公社債投信 1 万口当たり上限 110 円（税抜 100 円） ※その他の投資信託にはありません

信託財産留保額：換金時に適用される基準価額 × 0.5%以内

※T&D「Jリートファンド 限定追加型 1402」（当初申込時無手数料）についてはご換金時期により信託財産留保額 3.0%～0.5%（2021 年 6 月 1 日以降は無料）をご負担いただきます。

■お客様が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担：純資産総額 × 実質上限年率 2.618%（税抜 2.38%）

※実質的な負担とは、ファンドの投資対象が投資信託証券の場合、その投資信託証券の信託報酬を含めた報酬のことをいいます。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。

その他の費用

※上記の他に、組入有価証券等の売買に係る売買委託手数料、監査費用、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産から間接的にご負担いただく場合があります。これらの費用・手数料等は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。

- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額若しくはその上限額又はこれらの計算方法を示すことはできません。

- 上記のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。各費用項目の料率は、販売会社である香川証券株式会社が取扱うすべての公募投資信託のうち、最高の料率を記載しております。投資信託のリスクや費用は、個別の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に、個別の投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」の【投資リスク、手続・手数料等】をご確認ください。

【香川証券株式会社】

商号等 香川証券株式会社

登録 金融商品取引業者 四国財務局長（金商）第 3 号

加入協会 日本証券業協会